

資料提供

令和5年12月1日

課名：観光課

担当者：石濱

内線：082-555-2010

サミット開催がきっかけ 関係者が知事を表敬訪問

「地球の歩き方」広島版 制作決定

日時：12月7日（木）14時45分～ 場所：県庁北館2階 第一会議室

コロナ禍から観光客数が回復する中、サミット開催により広島が世界から注目されたことをきっかけに、ガイドブック「**地球の歩き方**」の**広島版制作**が決定しました。同ガイドブックの国内版シリーズは、**広島版が中国地方初**となります。来春の出版にあたり、関係者が湯崎知事を表敬訪問しますので、ぜひご取材ください。

当日は、ローカルキャラクター「ひろくま」もかけつけます。



表敬の概要

- 日時 令和5年12月7日（木）14時45分～15時00分
- 場所 県庁北館2階 第一会議室
- 訪問者
 - ・地球の歩き方
編集長 ^{みやた たかし} 宮田 崇氏 他2名
 - ・株式会社アドプレックス（広島版の制作を担当）
TJ Hiroshima 編集長 ^{あなん まさし} 阿南 征士氏 他1名
- 内容
 - ・挨拶、歓談、記念撮影



【参考】観光客の状況

観光庁の宿泊旅行統計調査において、本県の延べ宿泊者数は令和元年の水準までほぼ回復してきている。[令和元年同月比（8月）-2.5% （9月）-5.8%]

特に、外国人延べ宿泊者数は、G7広島サミットの開催等により、8月以降2か月連続令和元年同月を上回っている。[令和元年同月比（8月）+26.7% （9月）+30.1%]

『地球の歩き方 広島』が制作決定！

「地球の歩き方」編集長と「TJ Hiroshima」編集長が

湯崎県知事を表敬訪問します

シリーズ累計発行約60万部の「地球の歩き方」国内版。2023年12月現在、11タイトル刊行中で、旅行者だけでなく地元在住者にも高い支持を得ています。このたび、中国地方“初”のタイトルとして、『広島』の制作が決定いたしました。2024年5月～6月の発売予定となります。制作にあたり、地元のタウン情報誌「TJ Hiroshima」とタッグを組み、奥深い広島の魅力をとことん追求したガイドブックを作ります！

このたび「地球の歩き方」編集長と「TJ Hiroshima」編集長が制作のご報告のため、湯崎県知事を表敬訪問いたします。是非この様子取材いただきますようお願いいたします。



約500頁の情報量で全23市町を網羅！

広島愛が詰まった「広島県の旅事典」

「地球の歩き方」国内版15タイトル目となる『地球の歩き方 広島』の制作にあたり、タウン情報誌「TJ Hiroshima」が45年以上培ってきた広島のディープな知見を「地球の歩き方」に吹き込みます。広島の23市町を網羅し、都市部から郊外にいたるまでの観光情報をはじめ、県民溺愛の地元グルメ、広島発祥企業、広島のスポーツチーム、広島の方言にいたるまで、あらゆるテーマで広島の魅力を深掘り。“広島愛がぶち上がる！”をテーマに「地球の歩き方」と「TJ Hiroshima」が選ぶ、およそ800物件を約500ページに詰め込みます！

PRESS RELEASE

報道関係各位

【書籍概要】

書名：『地球の歩き方 広島 2025～2026』

発売日：2024年5月～6月予定

体裁：A5変形、約500ページ

予価：2,200円（税込）

発行所：株式会社地球の歩き方

発売元：株式会社Gakken

【地球の歩き方とは？】

地球の歩き方

1979年の創刊以来、40年以上海外旅行ガイドを作り続けてきた「地球の歩き方」。現在約160の国と地域の情報を網羅する。コロナ禍で売り上げが95%減となるなか、2020年に発売した初の国内版『東京』が大ヒット。東京に続く国内版やコラボ本など次々とヒットを飛ばしV字回復を遂げ、TVや新聞などさまざまメディアで取り上げられ話題となっている。

【TJ Hiroshima とは？】



中国電力グループの「株式会社アドプレックス」が発行する月刊タウン情報誌（定価590円）。1977年の創刊以来、一度の休刊もなく広島県内の情報を発信し続けている。グルメやレジャーなどの特集に加え、地元スポーツ選手や来広芸能人のインタビュー、月々のイベント情報などを掲載。近年では広島県営SNS「日刊わしら」、広島県観光連盟の「牡蠣食う研」プロジェクトなど、広島県の魅力を発信する事業との連携も行う。

<リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社地球の歩き方 コンテンツ事業部 出版編集室

担当：福井由香里 E-Mail：fukui@arukikata.co.jp Tel：03-6431-1379